

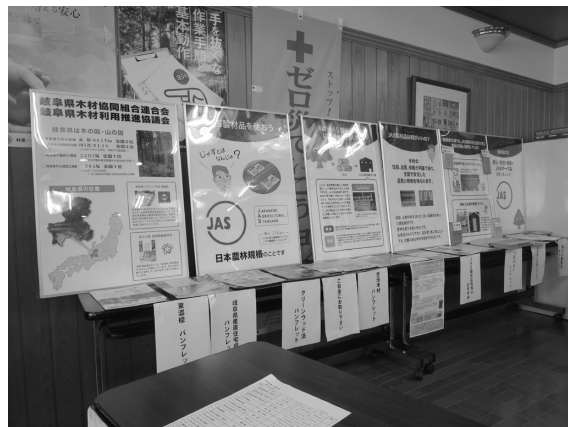
# 「木の文化の集い」を開催 テーマは森林認証制度について

— (一社)日本森林技術協会 森川誠道氏を講師に迎える —

平成30年12月10日(月)13:30より、ぎふ森林文化センターにて「木の文化の集い」を開催した。今回は森林認証制度に関する講演で、日本ではまだまだ認知度は低いが、2020年東京オリンピックの施設等建設に使用される木材には、森林認証材であることが求められているなど、世界規模での環境対策には大きな役割をもつ制度である。

森林認証制度の中で、日本独自の認証である SGEC の認証機関(一社)日本森林技術協会から森林認証室長の森川誠道氏を講師にお招きし、森林認証制度に関する現状・課題等について講演を頂いた。また、東白川村が取得した FSC 認証のうち CoC グループ認証を取得した東白川製材(協)の田口泰宏氏には実務報告を、そしてH29年度、H30年度にわたり岐阜県木連が林野庁へ応募し、採択された森林認証普及促進支援事業に携わる、(有)ローカルサポートアソシエイツの河合渉氏には調査研究報告を講演頂いた。全体の課題としては、申請、継続に関わる費用が高額であるが、国内では森林認証材としての流通がほとんどないことであった。

(鍵谷)



県木連主管のPRコーナー



(一社)日本森林技術協会 森川誠道氏の講演